

令和8年度愛媛県NPO法人活動助成事業
人口減少対策活動助成 テーマ一覧

No	テーマ名	掲載ページ
1	女性活躍の推進について	1
2	出会いの場創出や婚活支援について	1
3	外国人材の県内定着・共生推進について	2
4	自転車新文化の普及・拡大について	2
5	県民のNPO活動への参加促進について	2
6	妊娠、出産から産後の母子への支援について	3
7	商店街を活用した地域活性化について	3
8	社会教育活動による「子どもたちの地域への愛着や誇りの醸成」について	4
9	自由提案①～地域に働く場所をつくる・人を呼び込む～	4
10	自由提案②～出会いの場をつくる・安心して子どもを生み育てる～	5
11	自由提案③～元気で持続可能な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる～	5

令和8年度 愛媛県NPO法人活動助成事業
人口減少対策活動助成 テーマ個別票

1. 女性活躍の推進について

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化、生産年齢人口の減少が深刻化する中、女性活躍や働き方改革等を社会全体で推進していくことが極めて重要。 ・県では、令和5年度から女性活躍や仕事と家庭の両立支援などに積極的に取り組む企業・事業所を「ひめボス宣言事業所」として認証し、その取組みを後押ししている。 ・家庭においては、6歳未満の子どもを持つ世帯の男性の家事・育児関連時間が女性の2割にとどまるなど、家事・育児の負担が女性に偏っているのが現状。 ・若者(特に女性)の転出超過に歯止め効かない中、県では、若者が将来、様々なライフイベントに直面した際に、自らが希望する人生を選択できるよう自身のライフデザインについて考える機会を提供するため、教育委員会と連携し、ライフデザイン出前授業を実施している。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍や働き方改革の推進については、幅広い年齢層に向けた意識・行動変容の必要性を理解いただく取組が必要。 ・家庭内の家事シェアの推進について、全世代に向けた意識変容の取組が必要。 ・男性の育休取得促進について、職場の理解促進とサポート体制の充実のほか、男性の家事・育児スキルアップの取組が必要。 ・若い世代が主体的に人生の選択ができるよう、早い段階で正しい知識を学ぶ機会と自身のライフデザインを考える機会の提供が必要。
期待する企画提案例	<ul style="list-style-type: none"> ・女性活躍や働き方改革などの企業の先進事例を共有するセミナーの開催 ・女性活躍や仕事と家庭の両立に向けた取組を進めている事業所に対するコンサルティング等の個別支援の実施 ・男性の家事・育児参画に向けた啓発講座等の開催 ・男性同士が家事・育児に関する情報を共有できる場の提供 ・育休取得前の男性を対象とした育休取得経験者との座談会の開催 ・地域の小・中学生等を対象としたライフデザイン出前授業の開催 など
担当課	企画振興部地域未来創生局少子化対策・男女参画課

2. 出会いの場創出や婚活支援について

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・出生数の増加には、出生数と相関関係の強い婚姻件数の増加が不可欠。 ・県では、結婚支援センターを核とした婚活支援に加え、多様な出会いの場の創出に力を入れている。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな視点での企画や、自治体がアプローチできていない未婚者の掘り起こしと情報提供が必要。 ・若者が結婚や出産を躊躇する理由の一つである「固定的な性別役割意識」の解消が鍵。 ・地域や企業、親世代が若者の希望するライフスタイルを理解し、応援する機運の醸成が必要。
期待する企画提案例	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性を活かした出会いイベントの開催 ・地域のネットワークを活かした結婚を希望する未婚者の掘り起こしや、情報提供 ・イベントでマッチングしたカップルの交際フォロー ・地域での固定的性別役割意識の解消を目的としたセミナー等の開催 など
担当課	企画振興部地域未来創生局少子化対策・男女参画課

3. 外国人材の県内定着・共生推進について

現状	慢性的な人手不足が続く中、県内の外国人労働者数と外国人労働者を雇用する事業所数は過去最多を更新するなど、外国人材は既に本県産業や暮らしを支えるため、貴重な戦力として活躍され、不可欠な存在となっている。また、生産年齢人口の減少が続いており、今後もその重要性は高まっていく見込みである。(令和7年10月 外国人労働者数:15,925人 事業所数:2,559カ所)
課題	一方、未だ外国人材の受入りに抵抗を感じる事業者や地域住民が少なくないといった問題を抱えるほか、外国人材が安心して就労面や生活面で対応していくためには、受け入れる事業所内での就労環境や日本語学習の向上、地域住民の共生へ理解が欠かせない。 さらに、外国人材は国内外での人材獲得競争が激化しており、地域や産業の特性を踏まえて戦略的に取り組まなければ安定した外国人材の受入れが厳しくなることも想定され、外国人材に本県が選ばれるためには、多文化共生や多様性への理解促進が必要となっている。
期待する企画提案例	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の受入環境の整備 ・外国人と地域住民の交流イベントの開催(祭り・伝統芸能等) ・外国人への日本語学習の支援 ・外国人の防災訓練の参加 等に NPO法人が企画提案し、県と連携しながら取り組むことを期待します。
担当課	企画振興部地域未来創生局多文化共生推進課

4. 自転車新文化の普及・拡大について

現状	サイクリングを通じて、健康・生きがい・友情を育む「自転車新文化」を推進するため、自転車を活用した豊かなライフスタイルの提案やサイクルツーリズムの創造など県全体が「サイクリングパラダイス」になることを目指し、各種事業を展開している。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「自転車新文化」の普及・拡大 ・自転車を通じた交流人口の拡大・関係人口の創出
期待する企画提案例	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングと地域資源を組み合わせたサイクリングイベントやサイクリングツアーの実施 ・「愛媛マルゴト自転車道サイクリングコース(28コース)」を活用した取り組み
担当課	観光スポーツ文化部観光交流局自転車新文化推進課

5. 県民のNPO活動への参加促進について

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や少子高齢化の進行により、NPO法人をはじめとする地域活動団体などの地域づくりの担い手の減少が危惧されている。 ・県内では500を超えるNPO法人が、地域の維持・活性化等に取り組んでいるところであるが、近年、役員の高齢化等による人材不足を理由とする解散が増加傾向にある。 ・県内NPO法人アンケート調査によると、多くの法人が活動を支える人材やボランティアの確保を課題として挙げている。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的な活動の継続と事業展開のための基盤強化 ・新しい人材が地域活動に参加できる機会の創出や仕組みづくり ・県民の社会貢献活動への参加促進を高める機運醸成
期待する企画提案例	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人とボランティア活動に関心のある個人や企業等とのマッチングイベントの開催 ・NPO法人と他の地域活動団体等とのネットワークづくりに向けた交流会の開催 ・地域活動の担い手となる人材育成研修の実施
担当課	県民環境部県民生活局県民生活課

6. 妊娠、出産から産後の母子への支援について

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の核家族化、地域のつながりの希薄化等により、地域において、妊産婦やその家族を支える力が弱くなってきており、妊娠・出産、子育てに係る妊産婦等の不安や負担が増えている。 ・助産師による産後の母子への心身のケアを行う産後ケア事業がユニバーサル化され、ニーズが増えている。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア等のニーズが増えているが、受け皿が十分でない。 ・出産するまで赤ちゃんに触れ合ったことのない母親が一定数おり、先輩ママ等から育児について学ぶ機会がない。 ・ネット等で入手可能な多くの情報に惑わされることがないように、正しい情報や必要な情報を取捨選択できる力を身に付ける必要がある。
期待する企画提案例	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中や子育て世帯に対する専門知識を持つ助産師等による学びの場の提供。 ・子育て世帯の孤立を防ぎ、産後の育児等に関する同じ悩みや不安を共感することで、精神面のサポートを行うピアカウンセリングの実施。 ・育児や遊びに関する情報を共有し、互いに成長できる交流会の開催。 ・子育てのモチベーションをアップし、楽しく上手に子育てに取り組むための支援。
担当課	保健福祉部健康衛生局健康増進課

7. 商店街を活用した地域活性化について

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化や郊外型大型店の立地、電子商取引の伸長等により商店街にとって非常に厳しい状況が続いている。 ・空き店舗の増加や店舗主の高齢化等により、イベント実施等の活動の継続が困難となりつつあり、県内商店街数自体も減少傾向にある。 ・空き店舗の増加等による地域の魅力度低下により来街者数も減少している。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の担い手となる人材確保 ・賑わいの回復 ・地域コミュニティ機能の強化 ・多種多様な主体の地域活性化への参画促進
期待する企画提案例	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街、空き店舗を活用した新たな地域住民の交流や憩いの場づくり ・商店街店舗と連携したイベント等の実施
担当課	経済労働部産業支援局経営支援課

8. 社会教育活動による「子どもたちの地域への愛着や誇りの醸成」について

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や少子高齢化の進行、ライフスタイルの変化等により、地域のつながりの希薄化や地域の教育力の低下が危惧されている。 ・家庭教育力や経済力、体験活動の格差など子どもを取り巻く課題は複雑化・困難化しており、学校における働き方改革も取り組む必要がある中、学校・家庭・地域が個別に課題を解決していくことは困難な状況。 ・地域への愛着や誇りであるシビックプライドは、子どもの時期から形成していくことが重要で、地域づくりに取り組む意欲や定住・Uターン意向を高めていく必要がある。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが、地域の文化、産業及び大人たちの魅力を知る機会の確保。 ・学校・家庭・地域が連携して子どもたちの健全育成に取り組む意識の醸成。 ・子どもたちの教育を支援する地域の協力者の確保。
期待する企画提案例	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生を対象に、地域の文化・産業等を知り、地域の大人たちと共に実践的に学ぶ体験活動(複数回)の実施。 ・「えひめ学校・地域教育サポーター制度」を活用した体験学習の実施や協力団体の確保(開拓)。社会教育に関する広報活動。 ・まちづくりの意思決定過程や具体的活動に子どもも参画させることで、子どもたちに地域と持続的に関わる動機付けを行う活動。 ・若者の地域への思いや願いを若者自身が実際に地域活動に生かし、若者の地域活動の参加の促進を図る活動。 ・子どもたちが自分たちが取り組む地域活動をまとめ、地域の魅力を発信する動画コンテストの開催。
担当課	教育委員会事務局管理部社会教育課

9. 自由提案①～地域に働く場所をつくる・人を呼び込む～

県の取組み	<p>《目 標》 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む</p> <p>《概 要》 労働人口が減少する中、地方が経済的に自立するため、デジタル技術を活用し、地域産業の生産性の向上を図るとともに、継続的な地域発のイノベーションの創出にも取り組むことで、地域を支える産業の振興や起業を促す。 人口減少が深刻化する中で、地域の活力を維持するためには、一定程度以上の人口の確保が重要であることから、愛媛への移住・定住を推進し、大都市圏から愛媛への人の流れを生み出す。</p> <p>《政 策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人を惹きつける住み続けたい愛媛づくり ・誰もが健康で豊かな生活を送ることができる愛媛づくり ・地域の稼ぐ力と県民所得の向上 ・交流人口拡大による国内外からの活力の取り込み ・誰もが安心して暮らせる社会づくり ・環境を守り自然と共生する社会の実現
期待する企画提案例	NPO法人ならではの特性を生かした、上記目標及び政策の推進に寄与する取り組み
参考	<p>○愛媛県総合計画～未来につなぐ えひめチャレンジプラン～ 〔令和5年度～令和8年度〕 https://www.pref.ehime.jp/page/4588.html</p>

10. 自由提案②～出会いの場をつくる・安心して子どもを産み育てる～

<p>県の 取組み</p>	<p>《目 標》 出会いの場をつくる・安心して子どもを産み育てる</p> <p>《概 要》 本県では、有配偶者出生率の低下は見られないものの、未婚率が上昇した結果、出生数の減少につながっているものと考えられる。未婚化の背景にある、出会いの機会の減少、男女の仕事と子育ての両立の難しさ、家事・育児の負担の女性への偏りを改善するため、デジタル技術も活用しながら、企業・事業所と行政が協働し、愛媛で就職し、結婚・出産の希望を叶え、安心して子育てを行い、仕事と家庭の両立ができる環境を整えていく。</p> <p>《政 策》 <ul style="list-style-type: none"> ・人を惹きつける住み続けたい愛媛づくり ・子どもたちのたくましい成長を支える教育立県えひめの実現 ・誰もが安心して暮らせる社会づくり </p>
<p>期待する 企画提案 例</p>	<p>NPO法人ならではの特性を生かした、上記目標及び政策の推進に寄与する取り組み</p>
<p>参考</p>	<p>○愛媛県総合計画～未来につなぐ えひめチャレンジプラン～ 〔令和5年度～令和8年度〕 https://www.pref.ehime.jp/page/4588.html</p>

11. 自由提案③～元気で持続可能な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる～

<p>県の 取組み</p>	<p>《目 標》 元気で持続可能な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる</p> <p>《概 要》 循環経済の構築などのSustainability(持続可能性)や様々なバックグラウンドを持つ方が活躍できる環境づくりを通じて互いの尊厳や意見が尊重されるDiversity(多様性)など、多様な価値観を地域で共有しながら、偏りのない公正なデジタル社会や、経済成長と住民の幸福、SDGs(持続可能な開発目標)といった価値観を通じて、県民の主体的な参画と協力を引き出し、若者を惹きつける魅力ある地域づくりを実現していく。</p> <p>《政 策》 <ul style="list-style-type: none"> ・人を惹きつける住み続けたい愛媛づくり ・誰もが健康で豊かな生活を送ることができる愛媛づくり ・交流人口拡大による国内外からの活力の取り込み ・誰もが安心して暮らせる社会づくり ・地域の都市機能の維持・最適化 ・リスクから県民の命を守る安全・安心な生活基盤の充実 ・環境を守り自然と共生する社会の実現 </p>
<p>期待する 企画提案 例</p>	<p>NPO法人ならではの特性を生かした、上記目標及び政策の推進に寄与する取り組み</p>
<p>参考</p>	<p>○愛媛県総合計画～未来につなぐ えひめチャレンジプラン～ 〔令和5年度～令和8年度〕 https://www.pref.ehime.jp/page/4588.html</p>